

公示

独立行政法人国際協力機構契約事務取扱細則（平成15年細則(調)第8号）（以下「細則」という。）に基づき下記のとおり公示します。

2023年8月16日

独立行政法人国際協力機構  
契約担当役 理事

調達管理番号	23a00456
調達件名	ケニア国持続的森林管理・景観回復による森林セクター強化及びコミュニティの気候変動レジリエンスプロジェクト（森林モニタリングシステム改良支援業務）
目的	<p>ケニア国の国土面積の5.9%を占める森林は、国家の経済・環境・社会面で重要な役割を果たしている。ケニア国の長期経済計画「Vision 2030」では、一次産業を支える重要セクターとして森林を位置づけているものの、毎年約5.2万haの森林を失っており、国土の8割を占める乾燥・半乾燥地で顕著である。ケニア政府は、主要地域の流域保全、植林や森林再生、森林減少・劣化の抑制を通じ、樹木被覆率の増加やVision 2030に向けた取組を取組を政策及び実施の両面で進めている。</p> <p>これまでに森林政策強化、林業行政が委譲された群政府の体制構築、全国レベルの森林モニタリングシステムの整備、林木育種の進展、地域協力の基盤づくりが進むなど、ケニア国の当該分野の能力開発は大幅に強化されたものの、人口増加や経済開発の影響も受け、樹木被覆率の増加・維持には、より一層の取組が求められている。</p> <p>本事業は、主に半乾燥地を対象とした政策強化、コマーシャル・フォレストリー推進及び林木育種を行うことにより、ケニア国関連機関の持続的森林管理、景観回復、気候変動緩和・適応を促進するための能力強化を図り、ケニア国憲法、Vision 2030、NDCsが目指す樹木被覆率の達成・維持のための取組促進に寄与する。さらに、地域協力による、サブサハラ・アフリカ地域の森林・気候変動分野の取組が促進されることを目指す。</p> <p>本業務では、先行案件によって構築された森林モニタリングシステムや森林情報プラットフォームの改良を実施するとともに、樹木被覆のモニタリング手法の開発支援、木材トレーサビリティシステム導入の検証、森林生態系サービスの評価手法の検証を実施し、カウンターパートの実施体制の強化を図る。また、ケニア政府が推進する樹木被覆率の目標達成に向けた政策立案・実施に係る当該システムの利活用が推進されることを目的とする。</p>
業務種別	コンサルタント等契約-業務実施契約-【事業実施・支援業務】技術協力プロジェクト
仕様等	企画競争説明書による
履行期間	2023年10月12日 ～ 2025年10月31日
選定方法	企画競争
業務量（人月）想定	11.80 人月
競争参加資格	<p>公告・公示日において有効である全省庁統一資格を有すること。</p> <p>日本国で施行されている法令に基づき登記されている法人であること。</p> <p>契約事務取扱細則第4条に該当しないこと。</p> <p>その他、企画競争説明書に記載の参加要件に該当すること。</p>
企画競争説明書配布 依頼受付期限及び方法	<p>2023年8月22日 12時00分</p> <p><a href="https://www2.jica.go.jp/ja/announce/index.php?contract=1">https://www2.jica.go.jp/ja/announce/index.php?contract=1</a></p>
プロポーザル提出期限	2023年9月1日 12時00分
その他	その他詳細は企画競争説明書による

以上